

今日から令和5年度が始まります。まずは3年生、2年生、進級おめでとうございます。昨年度は新型コロナウイルス感染症に対し、対策を講じ、お互いに気をつけながら、そして思いやりながら学校生活を継続してきました。大きな行事が実施できたことはもちろんですが、毎日の皆さんの努力の積み重ねは立派だったと感じています。

新学期からは学校活動でのマスクの着用は基本的には求めないこととなります。新型コロナウイルスと共に生きていく限り、感染リスクはゼロにならないことを受け入れ、密を避ける、手指消毒をする、距離をとる、換気をするなどの基本的な感染対策をとるとともに、マスクについては各自が着脱の判断をすることになります。換気できない、密になってしまうなど十分な感染対策ができないといった状況や、自分や家族に風邪症状があるなど、状況をみて自分で着脱を判断できるようにしていきましょう。マスクをつける自由もつけない自由も尊重される中で、昨年度同様学校生活が継続するようみんなで努力していきましょう。

5月8日からは感染症の区分が5類になる予定です。出席停止については、感染者や濃厚接触者等を基本としていますが、インフルエンザと同じ5類になれば、取扱いが変更される可能性が考えられます。日頃から健康管理に気を付け、体力・免疫力をつけるよう生活を整えていきましょう。

さて、昨年度とは異なりもっとアクティブに過ごせるようになった今年度のスタートにあたり、皆さんに期待することは、『自分の殻を破れ』ということです。

現在、世界はすごいスピードで変化していて、皆さんの親御さんと同じ私たち世代が高校生だった頃と比べると、この30年間で働き方、価値観、生き方は大きく変化しました。インターネット、SNS、AIといった技術の進歩はその変化を一層加速させています。子どもがなりたい職業ランキングに、私たち世代では考えられなかったYouTuberがランクインして驚きましたが、そのYouTuberも、今や一生それで生活の糧は得られない、とYouTuberのセカンドキャリアが問題となっています。一生涯その会社で勤めるという終身雇用も崩れ、企業寿命という言葉も出てきて、ただ世の中の社会の流れに身を任せるのではなく、自分はいきたいかをしっかり持たなければ、人生の主人公として生きていくことが難しい時代になったと感じています。

変化が激しく、価値観が多様化するこの時代を生き抜いていくには、社会や世の中をよく観察して知ること、そして自分がどう生きていきたいか軸をしっかりと持ちながらも、変化に対応できるように常に自分をアップデートし続ける努力が必要です。それは未来の自分を大切にすることでもあります。

哲学者のニーチェは『脱皮できないヘビは滅びる』と言っています。

ヘビは常に新しい細胞を生み出し、外側の古い外皮を脱ぎ捨てないと大きくなれません。生命の危機に直面することもあります。春に蝶々がきれいな羽を広げて飛び立つときも、サナギの固い殻を破り捨てなければなりません。サナギにとって脱皮は命がけですが、それを乗り越えればより強く美しい蝶としての姿に変容できるのです。脱皮することは成長の証であり生きることそのものなのです

人間の精神も同様で、成長するためには脱皮すること、自分の殻を破ることが必要です。自分の考えに凝り固まることなく、新しいものを得て、柔軟にアップデートし自分を磨き続けることがあなたの成長となるのです。

ただ人間は、自分ひとりでは成長することはできません。他者がいるからこそ、自分が見えるのです。自分の強みを大事にしながらも、仲間やおとなと対話をし、多様な価値観に自分を開いて自分の可能性を試してください。殻を破り続けアップデートを繰り返して、自分の内なる人間としての幅を広げ成長していった欲しいと願います。

さて、皆さんこの一年をどのように過ごしますか？

3年生は高校生活最後の年になります。3学期終業式でも申し上げましたが、ひとつひとつの行事に「高校生活最後の」という修飾語がついていきます。最後の学校行事、部活動の大会、そして次なるステージの進路実現。ひとつひとつ納得しながら進んでいきましょう。先生たちも全力でサポートしますが、一番大切なのは皆さん自身の頑張りです。粘り強く努力し、挑戦し続け、是非あなたの希望を実現して欲しいと願っています。2年生は明日新入生が入学して、いよいよ先輩となります。秋以降は生徒会でも部活動でも学校の核となり後輩を引っ張っていかねばなりません。意外と時間が少ない学年です。しっかりと3年生の背中を見てたくさんのかんことを学んでいってください。

最後に、今年度もユネスコスクールの一員としてユネスコ憲章の前文、『戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなくてはならない』という言葉に心を留め、社会の諸問題に関心を寄せ、自分ごととしてしっかり考えていきましょう。今年も学校の外に飛び出し、地域に飛び込んで、頭と体をフル回転させて学んでいきましょう。

大切な時間の中で、私たちは、縁あってこの中野西高校で一緒に学んでいます。「心の平和」を意識し、お互いを尊重し合い、だれもが安心して過ごせる学校を目指しましょう。今年度も皆さんが元気に活躍してくれることを期待して始業式の話とします。